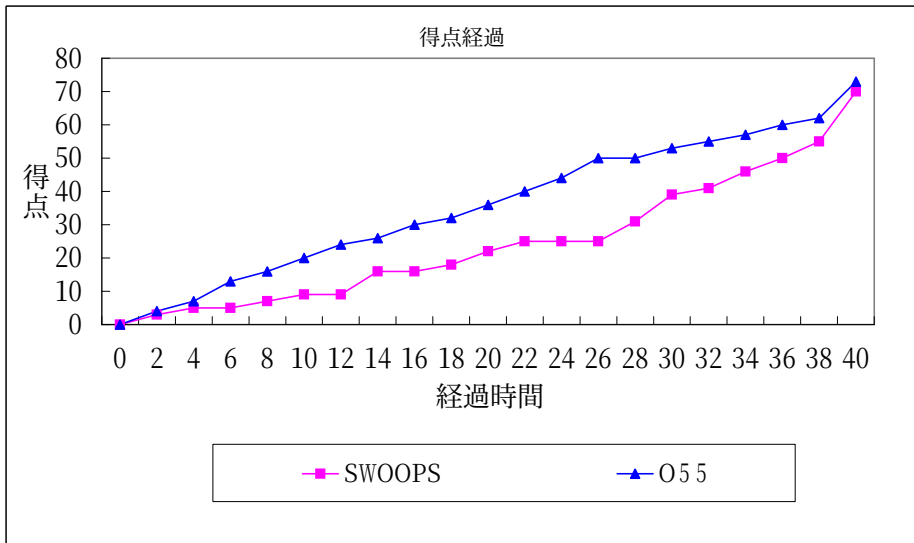


第36回全日本クラブバスケットボール選手権大会

競 技 結 果															
岐阜県				三重県				期日	2010年3月22日						
SWOOPS				O55				試合	男子決勝 14:30						
70				73				会場	あづま総合体育館						
								主審	加藤 昌樹						
								副審	茂泉 圭治						
都道府県	9			岐阜県	都道府県	32			三重県						
チーム名	SWOOPS				チーム名	O55									
監督	梶本 健治				監督	若山 和貴									
コーチ	小森 好泰				コーチ	川村 裕史									
A・コーチ	長縄 真成				A・コーチ	藤原 太									
マネジャー	大坪 拓朗				マネジャー	松尾 親吾									
選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF		
梶本 康次	0						戸田 幸治	4	1			1	1		
小澤 友教	1						新實 光隆	5	6	1	1	1	2		
松浦 亮太	4	0				1	ジャマイヤー・トラスティ	6	7		3	1	1		
梶本 健一	5	26	6	3	2	2	南部 佳紀	7	2		1		2		
小森 好泰	6						川端 竜太	8	22		11		4		
曾我 嘉宏	7						井上 裕史	9	17		6	5	5		
田中 昌寛	8	11	1	3	2	4	瀬古 英治	12							
細江 卓哉	9						中村 和城	13	11	1	4		1		
犬飼 啓介	10	23		10	3	4	石原 隆幸	14	7		3	1	4		
森 繁一	12						野村 和之	15							
大坪 拓朗	13						保坂 将志	18							
熊倉 大輔	14						安藤 正彦	28							
小椋 信吾	15	5		1	3	5									
日下部一徳	16														
山下 憲男	17														
山田 洋介	18	5	1	1		4									
合 計		70	7	17	10	20	合 計		73	2	29	9	20		



戦 評
日本一をかけた男子決勝は、延長戦までもつれ込む熱戦となった。序盤は「O55」のペース。インサイドで抜群の安定感と強さを見せた⑧川端が得点を量産する。激しいマンツーマンからの速攻、⑤新寛のドライブなど、リズムをつかんだ「O55」が2クォーターを終え、36対22の14点リードで折り返した。 後半は「SWOOPS」が意地を見せつける。⑩犬飼の気迫あふれるインサイドプレーで一気に追い上げ、4クォーターの残り3分には⑤梶本のスリーポイントで7点差、さらに残り1分28秒には再び⑤梶本のスリーポイントで4点差とした。残り1分をきり、後がない「SWOOPS」はエースの⑩犬飼がフリースローを2本決め、残り18秒にはターンシュートをねじ込み、ついに62対62の同点となり、延長戦へと突入した。 延長戦、「O55」は⑬中村のスリーポイント、⑥ジャマイヤーのゴールで連続得点すると、「SWOOPS」はたまたまタイムアウト。直後に冷静さを取り戻した「SWOOPS」の⑱山田のスリーポイントで再び2点差に詰め寄る。残り1分14秒には⑤梶本が2本のフリースローを冷静に決め、再び70対70の同点となる。どちらが勝利してもおかしくない頂上決戦は、残り20秒「O55」の⑭石原の放ったジャンプシュートがゴールをゆらし、最後は④戸田がフリースローを決め、73対70で勝利した。 (文責 小平 崇)

記録:福島県クラブバスケットボール連盟